

令和5年度第75回入学式

大高定時便



四月十日(月)に令和五年度の入学式が本校体育館で行われました。今年の入学式は新型コロナウィルス感染拡大防止の制限も和らぎ、新入生とその保護者、職員が参加しました。新入生は男子四名、女子二名の計六名で、例年よりやや少ない人数での式となりました。

新入生を代表して榎本愛世さんが「高校生としての自覚を持って、学業と仕事に励み、新しい歴史を創り出していくことを誓います。」と力強く宣誓しました。

気持ちも新たに、第七十五回生のこれからの活躍に期待します。

式辞の内容



六名の皆さん、入学おめでとう。皆さんの入学を心から祝福し、学校をあげて歓迎したい。本校定時制は七十三年間にわたる長い時の流れの中で、この大村の地に深く根ざし、地域の信頼と期待を受けながら多くの有為な人材を輩出してきた。四年間、学ぶ場として十分な歴史と伝統を持った学校である。新たな歴史と伝統の担い手として、成長し、羽ばたいてくれることを切に願っている。

皆さんの中には、いろいろな思いや悩みをもって入学してきた人もいるだろう。しかし、これからは皆、等しく高校生活のスタートを切った。今の自分を改めて思い、自分自身のスタートを切ってほしい。そのために先生方が皆さんを献身的にサポートするので、安心して、定時制高校の生活を描いてほしい。

皆さんの中には昼間は仕事をし、疲れた体に鞭を打って、夜間に学習を続けていく人がある。学業と仕事との両立は並大抵の忍耐力

や向上心では達成できない。暑い夏、寒い冬、雨や風の日、体調のすぐれない日もあると思うが、このことに立ち向かい四年間くじけずに頑張り勉強することで、見違えるように強くなり、何事にも負けない強い精神力を持つだろう。そのことは、これまで本校定時制を卒業した多くの卒業生が証明している。どうか、ここにいる仲間と手を取り合い、励まし合って、学校生活を送って欲しい。自分だけでなく、みんな頑張っていることを時に思いながら毎日を過ごして欲しい。

そして「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを実践して欲しい。集団生活の中で、お互いの自由や幸せを守るためにルールがある。学校生活にもルールがある。遅刻や欠席をしない、自分の学び舎は自分できれいにする、先生や友達と気持ちよい挨拶を心がけて欲しい。学校に来るのは、学ぶ喜びを感じ、クラスメイトと楽しく過ごすことのできる場であり、悲しい思いや寂しい思いをする場ではない。お互いのために「きまり」や「ルール」を守って生活するのだと理解してほしい。

本校には、まじめに勉強したいと思っている人、これまで勉強しなかったことを反省し、勉強したいと思っている人。また、学校にどうしても行けなかった人、寂しい思いをしながらか学校生活を送ってこられた人、こういった人たちみんなが、堂々と楽しい学校生活を送らせてやりたいとの気持ちで全教職員が持っている。高校生活は長いようで短いもので、一日一日を大切に卒業を迎えたときに「ああ、大村高校に入学して良かった。充実した高校生活だった。」と心からそう言える日々を送ってほしい。

育友会人会式

入学式後に育友会人会式が同じ会場で行われました。西村耕一育友会長と原昌紀校長の挨拶のあとに、田中事務長より会則及び概要等の説明がありました。入会式後には、教室ではじめてのホームルームがありました。

これから四年間、生徒たちの健全育成のためお互い協力して頑張ってください。



第一学期始業式

令和五年度第一学期始業式が四月十一日(火)に、視聴覚教室で行われました。

原昌紀校長からは「凡事徹底」と「主体性の育成」についてお話がありました。「主体性」とは「自ら気づき、考え、行動することである。指示待ちではなく、あらゆる場面で自ら気づき、考え、行動する人になって欲しい。」との訓辞がありました。

学級役員任命式



第一学期学級役員任命式が四月十三日(木)に、第一体育館で行われました。林英晴教頭から、各学年の学級委員長に任命状が手渡されました。委員長を中心に、各学年、まとまりのあるクラスを作りたいと思えます。

本年度は、一年生六名、二年生十二名、三年生四名、四年生十一名、合計三十三名でのスタートとなりました。男女別では、男子二十四名、女子十名となりました。

新転任者紹介

令和5年度の人事異動で、6名の職員が退職・転出され、あらたに6名の職員が加わりました。生徒の高校生活を全力でサポートします。どうぞよろしくお願いいたします。



①



②



③



④



⑤



⑥

No.	職名	氏名	教科	前任教等	趣味・特技
①	教 頭	林 英晴	数学	鳴滝高校昼間部	釣り、自転車、バスケットボール
②	教 諭	永益 泰彦	理科	諫早高校	ウォーキング、ジョギング、温泉巡り、登山
③	教 諭	平野 美枝	英語	長崎工業高校	キャンプ、自然の中でリラクセスする
④	教 諭	植田 浩嗣	情報・商業	諫早高校定時制	Jポップなどの音楽鑑賞
⑤	主任主事	村中 浩一郎		大村城南高校	車、バイク、料理
⑥	S S W	村田 倫代		義務教育学校	ラジオでドイツ語講座を聴く



歓迎遠足
四月二十八日(金)に、歓迎遠足を行いました。慣れない朝の早い時間からの登校でしたが、生徒たちは学校から池田湖公園までの約四・五キロを約一時間かけて歩きました。歓迎行事は生徒会が中心に企画したクラス紹介とレクリエーションでした。レクリエーションは、フリスビーとラグビーを融合させた新しいスポーツ「アルティメット」という競技でした。新入生と在校生との交流を深めるため、チームは学年ごとの混合でした。最初はぎこちなかったチームでしたが、時間を追うごとに、交流が深まり、笑顔があふれ、大いに盛り上がり、最後は、参加者全員で池田湖周辺の清掃活動を行いました。五月晴れの清々しい天候の中での行事は、久しぶりに、たくさん楽しかったと思いができました。

歓迎遠足



定時制の教職員
本年度の定時制の教職員です。生徒一人一人に寄り添い、生徒の夢実現のため全力で頑張りますので、よろしくお願いいたします。

定時制の教職員



生徒会入会式
四月十三日(木)学級役員任命式の後に、生徒会入会式が第一体育館で行われました。最初に生徒会長の相田君(四年)が新入生に対して歓迎のあいさつを述べ、その後、スライドを使って年間の生徒会行事を紹介しました。生徒会は生徒が主体的に活動することを目標とし、これからますます生徒会活動が活発になることを期待します。

生徒会入会式

- これから主な行事**
- 生徒総会 六月八日(木)
 - 定通大会壮行式・大会準備 九日(金)
 - 県定通大会(長崎) 十一日(日)
 - 代休日 十二日(月)
 - 避難訓練・定通大会報告会 十三日(火)
 - 期末考査時間割発表 二十六日(月)

これからの主な行事



つぶやき
定時制職員室の入り口周辺には、常に季節の花が飾られ、生徒たちを迎えます。これは学校給食の衛生管理、配膳等を行う給食担当の職員が、自宅に咲く花を中心に、多種多様な花を持参し、花びらを器に浮かべたり、彩り豊かなフラワーアートにアレンジしたりしています。これらには、生徒たちがアルバイト先などで嫌な思いをしたり、友人とのトラブルで落ち込んだりした時に一生懸命に咲く花を見て心を落ち着かせ、色々なことを感じて、前向きになってほしいとの願いが込められているそうです。このような温かい思いを持って、生徒の心を豊かに育て、陰ながら定時制を支えてもらっています。本当にありがたい限りです。教師だけでなく、いろいろな方々のお力に支えられながら、大高定時制が生徒にとって「安心できる居場所であり続ける」と決意を新たにしました。